

春野菜の生産(生育)・出荷状況について

(全国農業協同組合連合会)

1. 平成28年産春キャベツ(4月～6月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成28年3月現在

	当初計画(27年9月作成)				3月現在の見通し		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	面積		出荷量		出荷量						
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 (トン)	前年 実績比	計画 (トン)	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始時期と出荷最盛期	期間全体を通じた出荷見通し
全農千葉 県本部	1,080	100%	40,300	112%	36,500	101%	・春系: 10/中～10/下 ・初夏: 1/上～3/上	・春系: 11/下～12/ 中 ・初夏: 2/中～4/上	春系: 3/下～5/下 初夏: 5/下～6/下	・出荷開始時期: 春系:3/下(平年よりも早い)。 初夏:5/下(平年よりも早い)。 ・出荷ピーク: 春系、初夏とも平年よりも早い。	3月より春系305が減少して、 後続の春作に切り替わる。出 荷量は、概ね前年および直近 3ヶ年平均並みの見込み。
全農神奈川 県本部	740	101%	37,884	129%	33,000	113%	・春系: 10/中	・春系: 11/中～2/下	・春系: 3/下～6/下	・出荷開始時期: 3/下(平年より早い)。 ・出荷最盛期: 4/中～5/上(平年より早	出荷量は、前年より多く、概ね 直近3ヶ年平均並みの見込 み。平年よりも4月出荷の比 率が高まる見込み。
愛知県経済 連	1,240	103%	34,330	105%	23,000	80%	・冬系: 8/下 ・春系: 9/下～10/末 ・初夏: 10/下～1/上	・冬系: 9/下 ・春系: 10/下～12/上 ・初夏: 11/下～2/下	・冬系: 2/中～4/上 ・春系: 2/下～4/上 ・初夏: 5/上～6/下	・出荷開始時期: 冬系・春系・初夏ともに平年よ り早い。 ・出荷最盛期: 冬系・春系・初夏ともに平年よ り早い。	出荷量は、暖冬の影響で前 進出荷となっているので、前 年および直近3ヶ年平均を下 回る見込み。
その他	2,081	100%	41,718	120%							
対象県 共販計	5,141	101%	154,232	116%							

コメント

作付面積 (3月調査)	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉 :前年比100% 前年並みの見込み。 ・全農神奈川:前年比101% 概ね前年並みの見込み。 ・愛知経済連:前年比101% 概ね前年並みの見込み。(露地メロン、すいか等からの転作により微増)
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉 :「春系」は、暖冬の影響で前進傾向で推移している。 「初夏どり」は、概ね順調に推移しており、4月上旬まで定植が続く。 ・全農神奈川:暖冬および適度な降雨により、生育が前進している。 ・愛知経済連:暖冬の影響で、冬系の出荷が早めに終了する。春系、初夏は前進傾向で推移している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	4月	5月	6月	計
全農千葉県本部	28年見通し ^{注1}	5,000	16,000	15,500	36,500
	前年比	107%	110%	92%	101%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	107%	95%	106%	101%
全農神奈川県本部	28年見通し ^{注1}	19,000	13,000	1,000	33,000
	前年比	109%	122%	84%	113%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	105%	100%	61%	101%
愛知経済連	28年見通し ^{注1}	8,000	10,000	5,000	23,000
	前年比	57%	98%	107%	80%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	50%	119%	129%	81%
計 (上記3団体)	28年見通し ^{注1}	32,000	39,000	21,500	92,500
	前年比	88%	110%	95%	98%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	83%	102%	106%	95%

注1:2月現在の供給計画「対象県共販計」、「対象市場計」の見込み数量。(確定計画は3月末とりまとめ)

注2:平成25年～27年の実績より算出。

コメント(上記3団体)

出荷見通し (月別見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月:愛知、神奈川県産のシェアが高くなる時期。愛知県産の春系が3月までに前倒し出荷されたので、前年および直近3ヶ年平均を下回る見込み。 ・5月:千葉、神奈川県産のシェアが高くなる時期。神奈川県産が前進傾向で少なかった前年よりも多い。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。 ・6月:千葉県産のシェアが高くなる時期。前進出荷の影響で、前年を下回り、直近3ヶ年平均を上回る見込み。
------------------	---

2. 平成28年産春だいこん(4月～6月)の作付面積・生育状況の概要

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成28年3月現在

	当初計画(27年9月作成)				3月現在の見通し		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	面積		出荷量		出荷量					播種時期	定植時期
	計画	前年	計画	前年	計画	前年					
	(ha)	実績比	(トン)	実績比	(トン)	実績比					
ホクレン	145	99%	7,180	97%	6,790	98%	・春系ハウス: 2/下～3/中 ・春系トンネル: 3/下～4/中	—	・春系ハウス: 5/上～5/中 ・春系トンネル: 5/下～6/下	・出荷開始時期: 5/上(平年並み)。 ・出荷最盛期: 5/下～(平年並み)。	出荷量は、前年を下回り、直近3ヶ年平均を上回る見込み。
全農千葉県本部	700	100%	28,500	114%	28,500	114%	11/上～3/上	—	3/上～5月	・出荷開始時期: 3/上(平年並み)。 ・出荷最盛期: 3/下以降(平年並み)。	出荷量は、前年を上回り、直近3ヶ年平均並みの見込み。
全農長崎県本部	123	99%	11,700	104%	11,675	103%	10/下～3/中	—	3/上～5/下	・出荷開始時期: 3/上(平年よりも遅い)。 ・出荷最盛期: 4/上以降(平年よりも遅い)。	年明け以降の曇天、積雪の影響で遅れる見込み。出荷量は、前年を上回り、直近3ヶ年平均を下回る見込み。
その他	400	100%	17,865	95%							
対象県共販計	1,368	100%	65,245	104%							

コメント

作付面積 (3月調査)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン:前年比 99% 概ね前年並みの見込み。 ・全農千葉:前年比100% 前年並みの見込み。 ・全農長崎:前年比102% 微増の見込み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン:定植は順調に進んでおり、生育も順調に推移している。 ・全農千葉:年内の降雨続きの影響で、播種時期にバラつきが見られる。生育は、順調に推移している。 ・全農長崎:年内の暖冬の影響で、病虫害被害が心配されたが、大きな影響はない。順調な生育となっている。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	4月	5月	6月	計
ホクレン	28年見通し ^{注1}	2	940	5,848	6,790
	前年比	67%	101%	98%	98%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	60%	124%	122%	122%
全農千葉県本部	28年見通し ^{注1}	15,500	11,000	2,000	28,500
	前年比	118%	108%	109%	114%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	101%	100%	102%	100%
全農長崎県本部	28年見通し ^{注1}	6,400	4,875	400	11,675
	前年比	111%	102%	55%	103%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	101%	98%	64%	98%
計 (上記2団体)	28年見通し ^{注1}	21,902	16,815	8,248	46,965
	前年比	116%	106%	96%	108%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	101%	100%	112%	102%

注1: 2月現在の供給計画「対象県共販計」、「対象市場計」の見込み数量。(確定計画は3月末とりまとめ)

注2: 平成25年～27年の実績より算出。

コメント(上記2団体)

出荷見通し (月別見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月: 千葉県産中心の出荷となる。前年を上回り、概ね直近3ヶ年平均並みの見込み。 ・5月: 千葉県産中心の出荷となる。前年を上回り、直近3ヶ年平均並みの見込み。 ・6月: 千葉・長崎県産は終盤となり、北海道産中心の出荷となる。前年を下回り、直近3ヶ年平均を上回る見込み。
------------------	--

3. 平成28年産たまねぎ(4月～10月)の作付面積・生育状況の概要

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成28年3月現在

	当初計画(27年9月作成)				3月現在の見通し		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	面積		出荷量		出荷量		播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始時期と出荷最盛期	期間全体を通じた出荷見通し
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 (トン)	前年 実績比	計画 (トン)	前年 実績比					
ホクレン	4,785	100%	232,530	96%	196,800	107%	・極早生: 2月 ・早生: 2月 ・中生・晩生: 2月	・極早生: 4/中～5/上 ・早生: 4/中～5/上 ・中生・晩生: 4/中～5/中	・極早生: 8/上～下 ・早生: 8/下～12月 ・中生・晩生: 11～4月	出荷開始時期: 8/10頃より極早生種が出荷 開始となる。 出荷最盛期: 早生種の多い、9月以降は急 激に出荷数量が増えてピーク	出荷量は、前年および直近 3ヶ年平均を上回る見込み。 特に4～5月は、豊作傾向で残 量が多いことから前年を大き く上回る。
JAさが	2,313	108%	89,733	115%	76,500	102%	・極早生: 9/中 ・早生(マルチ): 9/中・下 ・早生(露地): 9/中下 ・中晩生: 9/下	・極早生: 11/上 ・早生(マルチ): 11/中・下 ・早生(露地): 11/下 ・中晩生: 11/下～12/下	・極早生: 3/中～4/上 ・早生(マルチ): 4/中・下～ ・早生(露地): 5/上・中～ ・中晩生: 5/中下～	・出荷開始時期:3/中。 ・出荷最盛期:4月～5月。	出荷量は、前年を上回り、概 ね直近3ヶ年平均並みの見込 み。
全農兵庫 県本部	1,671	100%	45,810	124%	42,420	115%	・極早生: 9/上～中 ・早生: 9/中 ・中生: 9/中～10/上 ・晩生: 9/下～10/上	・極早生: 11/上 ・早生: 11/上～中 ・中生: 12/上～2/下 ・晩生: 12/中～2/下	・極早生: 5/上 ・早生: 5/上～中 ・中生: 5/下～6/上 ・晩生: 6/上～中	・出荷開始時期:5/上。 ・出荷最盛期:7月～8月。	出荷量は、前年および直近 3ヶ年平均を上回る見込み。
その他	1,891	98%	71,632	113%							
対象県 共販計	10,660	101%	439,705	105%							

コメント

作付面積 (3月調査)	<p>ホクレン:前年比100% 前年並みの見込み。</p> <p>・JAさが:前年比95% 全体的には、やや減少。早生マルチ、中晩生種が減少する見込み。</p> <p>・全農兵庫:前年比100% 極早生・早生種が増えて、晩生種が減少する見込み。</p>
生育状況	<p>・ホクレン :生育は、順調に推移している。</p> <p>・JAさが:生育は順調に推移している。</p> <p>・全農兵庫:定植は順調に行われ、生育も順調に推移している。</p>

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
ホクレン	28年見通し ^{注1}	35,300	4,800	500	200	28,000	63,000	65,000	196,800
	前年比	136%	136%	446%	66%	120%	106%	91%	107%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	151%	192%	102%	107%	144%	130%	113%	129%
JAさが	28年見通し ^{注1}	17,500	23,000	16,000	11,000	8,000	1,000	0	76,500
	前年比	92%	97%	121%	85%	148%	420%	#DIV/0!	102%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	98%	98%	106%	94%	114%	128%	#DIV/0!	101%
JA全農兵庫	28年見通し ^{注1}	320	7,150	6,650	13,100	11,100	3,050	1,050	42,420
	前年比	64%	113%	92%	96%	175%	166%	102%	115%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	122%	115%	115%	104%	136%	203%	138%	120%
計 (上記3団体)	28年見通し ^{注1}	53,120	34,950	23,150	24,300	47,100	67,050	66,050	315,720
	前年比	117%	104%	113%	90%	134%	109%	91%	107%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	128%	109%	108%	99%	136%	132%	113%	120%

注1:3月現在の供給計画「対象県共販計」、「対象市場計」の見込み数量。(確定計画は3月末とりまとめ)

注2:平成25年～27年の実績より算出。

コメント(上記3団体)

出荷見通し (月別見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月:北海道・佐賀県産のシェア高い時期。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。 ・5月:佐賀、兵庫県産のシェアが高い時期。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。 ・6月:佐賀、兵庫県産のシェアが高い時期。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。 ・7月:佐賀、兵庫県産のシェアが高い時期。前年を下回り、概ね直近3ヶ年並みの見込み。 ・8～9月:北海道産のシェアが高い時期。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。 ・10月:北海道産のシェアが高い時期。前年を下回り、直近3ヶ年平均を上回る見込み。
------------------	--

4. 平成28年産春夏にんじん(4月～7月)の作付面積・生育状況の概要

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成28年3月現在

	当初計画(27年9月作成)				3月現在の見通し		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	面積		出荷量		出荷量		播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始時期と出荷最盛期	期間全体を通した出荷見通し
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 (トン)	前年 実績比	計画 (トン)	前年 実績比					
ホクレン	174	99%	6,312	100%	5,935	100%	・春まきトンネル: 3/下～4/下 ・春まき: 3/下～4/中	—	・春まきトンネル: 6/下～7/下 ・春まき: 7/中～8/中	・出荷開始時期: 6/下(平年並み)。 ・出荷最盛期: 7/上～7/中(平年並み)。	出荷量は、前年並みで、直近3ヶ年平均を上回る見込み。
全農青森県本部	298	100%	9,653	111%	9,189	106%	3/下～4/上	—	6/下～7月	・出荷開始時期: 6/下(平年並み)。 ・出荷最盛期: 7/上～7/中(平年並み)。	出荷量は、前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。
全農千葉県本部	600	103%	12,820	108%	12,120	102%	・春夏: 12/上～3/中	—	・春夏: 4/下～7/中	・出荷開始時期: 4/下(平年並み)。 ・出荷最盛期: 5/下～6/下(平年並み)。	出荷量は、前年を上回り、直近3ヶ年平均を下回る見込み。
全農徳島県本部	995	100%	33,010	76%	34,579	98%	・トンネル: 10/中～1/中	—	・トンネル: 3/上～6/上	・出荷開始時期:3/上(平年並み)。 ・出荷最盛期:4/上～下(平年並み)。	出荷量は、前年および直近3ヶ年平均を下回る見込み。
全農長崎県本部	200	100%	8,950	126%	9,000	128%	10/下～	—	3/下～7/上	・出荷開始時期: 3/下(平年より早い)。 ・出荷最盛期: 5/中～6/上(平年より早い)。	出荷量は、前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。
その他	323	98%	8,743	102%							
対象県共販計	2,590	100%	79,488	92%							

コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン:前年比99% 概ね前年並みの見込み。 ・全農青森:前年比98% 単価安と高齢化の影響から微減の見込み。 ・全農千葉:前年比98% 微減の見込み。 ・全農徳島:前年比94% 高齢化により生産者は減少傾向にあるが、一方で規模拡大を図る生産者もみられる。合計では、減少する見込み。
(3月調査)	<ul style="list-style-type: none"> ・全農長崎:前年比100% 前年並みの面積の見込み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン:生育は、順調に推移している。 ・全農青森:消雪が早く、生育も順調。 ・全農千葉:暖冬の影響で生育は、順調。 ・全農徳島:1月下旬の寒波の影響で一時生育が停滞したが、回復している。 ・全農長崎:降雪があったが、被害もなく順調な生育となっている。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	4月	5月	6月	7月	計
ホクレン	28年見通し ^{注1}	15	0	1,395	4,525	5,935
	前年比	79%	#DIV/0!	100%	100%	100%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	87%	0%	213%	94%	108%
全農青森県本部	28年見通し ^{注1}	24	15	150	9,000	9,189
	前年比	71%	83%	15000%	104%	106%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	96%	94%	181%	101%	102%
全農千葉県本部	28年見通し ^{注1}	440	2,360	7,300	2,020	12,120
	前年比	102%	102%	102%	102%	102%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	125%	84%	99%	86%	94%
全農徳島県本部	28年見通し ^{注1}	18,062	15,501	1,016	0	34,579
	前年比	93%	102%	112%	0%	98%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	87%	100%	139%	0%	93%
全農長崎県本部	28年見通し ^{注1}	2,032	3,432	3,160	376	9,000
	前年比	113%	135%	131%	133%	128%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	115%	120%	127%	83%	119%
計 (上記2団体)	28年見通し ^{注1}	20,573	21,308	13,021	15,921	70,823
	前年比	95%	106%	110%	103%	103%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	90%	100%	115%	96%	98%

注1: 2月現在の供給計画「対象県共販計」、「対象市場計」の見込み数量。(確定計画は3月末とりまとめ)

注2: 平成25年～27年の実績より算出。

コメント(上記5団体)

出荷見通し	・4月: 徳島県産のシェア高い時期。前年および直近3ヶ年平均を下回る見込み。
(月別見通し)	・5月: 徳島県産のシェア高い時期。前年を上回り、直近3ヶ年平均並みの見込み。
	・6月: 千葉県産のシェア高い時期。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。
	・7月: 青森県産のシェア高い時期。前年を上回り、直近3ヶ年平均を下回る見込み。

5. 平成28年産春はくさい(4月～6月)の作付面積・生育状況の概要

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成28年3月現在

	当初計画(27年9月作成)				3月現在の見通し		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	面積		出荷量		出荷量					出荷開始時期と出荷最盛期	期間全体を通した出荷見通し
	計画	前年	計画	前年	計画	前年					
	(ha)	実績比	(トン)	実績比	(トン)	実績比	播種時期	定植時期	出荷時期		
全農茨城	186	120%	9,900	100%	12,900	131%	・早生: 11/中～1/中 ・中生: 1/上～2/下 ・晩生: 2/上～3/中	・早生: 12/下～2/下 ・中生: 2/上～3/下 ・晩生: 3/上～4/中	・早生: 3/中～4/中 ・中生: 4/中～5/下 ・晩生: 5/下～6/中	・出荷開始時期: 3/中(平年よりやや早い)。 ・出荷最盛期: 4/上～5/中(平年並み)。	出荷量は、前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。
全農長野	216	98%	14,705	95%	14,925	99%	2/中～4/中	3/下～5/上	5/下～6/下	・出荷開始時期: 5/下(平年並み)。 ・出荷最盛期: 6/中以降(平年並み)。	出荷量は、前年並みで、直近3年平均を上回る見込み。
その他	23	42%	3,042	100%							
対象県共販計	425	99%	27,647	97%							

コメント

作付面積 (3月調査)	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:前年比120%。前年の単価高の影響で増える見込み。 ・全農長野:前年比98%。やや減少の見込み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:秋冬作の前進傾向により、春作も前進している。生育は、順調に推移している。 ・全農長野:前進傾向にあった前年より早い生育となっている。生育は、順調に推移している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	4月	5月	6月	計
全農茨城県本部	28年見通し ^{注1}	5,000	6,700	1,200	12,900
	前年比	110%	149%	147%	131%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	94%	112%	98%	103%
全農長野県本部	28年見通し ^{注1}	0	579	14,346	14,925
	前年比	0%	54%	103%	99%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	0%	69%	106%	103%
計 (上記2団体)	28年見通し ^{注1}	5,000	7,279	15,546	27,825
	前年比	110%	131%	105%	112%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	94%	107%	105%	103%

注1:2月現在の供給計画「対象県共販計」、「対象市場計」の見込み数量。(確定計画は3月末とりまとめ)

注2:平成25年~27年の実績より算出。

コメント(上記2団体)

出荷見通し	・4月:茨城県産のシェア高い時期。少なかつた前年を上回り、直近3ヶ年平均を下回る見込み。
	・5月:茨城県産のシェア高い時期。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。
(月別見通し)	・6月:長野県産のシェアが高い時期。前年および直近3ヶ年平均を上回る見込み。

6. 平成28年産春レタス(4月～5月)の作付面積・生育状況の概要

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成28年3月現在

	当初計画(27年9月作成)				3月現在の見通し		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	面積		出荷量		出荷量					播種時期	定植時期
	計画	前年	計画	前年	計画	前年					
	(ha)	実績比	(トン)	実績比	(トン)	実績比					
全農茨城県本部	640	98%	13,200	114%	11,350	98%	・4月どり: 11/中～12/下 ・5月どり: 1/上～2/中	・4月どり: 1/上～2/上 ・5月どり: 2/中～3/下	・4月どり: 4/上～4/下 ・5月どり: 5/上～5/下	・出荷開始時期: 4/上(平年よりも早い)。 ・出荷最盛期: 4/中～5/中(平年よりも早い)。	出荷量は、前年を下回り、概ね直近3年平均並みの見込み。
全農長野県本部	415	102%	11,166	101%	10,779	103%	1/中～3/中	2/下～4/上	4/中～5/下	・出荷開始時期: 4/中(平年よりも早い)。 ・出荷最盛期: 5/中(平年よりも早い)。	出荷量は、前年および直近3年平均を上回る見込み。
全農兵庫県本部	439	100%	9,794	128%	7,150	94%	・4月収穫: 11月上～12月下 ・5月収穫: 1月中～2月	・4月収穫: 12月下～2月下 ・5月収穫: 3月上～4月	・4月収穫: 3/中～5/上 ・5月収穫: 5/上～6/上	・出荷開始時期: 3/中(平年よりも早い)。 ・出荷最盛期: 4/上以降(平年よりも早い)。	出荷量は、前年および直近3年平均を下回る見込み。
その他	585	101%	8,342	117%							
対象県共販計	2,079	100%	42,502	114%							

コメント

作付面積 (3月調査)	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:前年比98%。結球レタスは微減、非結球レタスは横ばいの見込み。 ・全農長野:前年比97%。減少の見込み。 ・全農兵庫:前年比97%。減少の見込み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:2月の日照量が確保できたので、前進傾向で推移している。 ・全農長野:順調に推移している。 ・全農兵庫:暖冬の影響で前進傾向で推移している。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	4月	5月	計
全農茨城県本部	28年見通し ^{注1}	7,800	3,550	11,350
	前年比	98%	100%	98%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	100%	96%	99%
全農長野県本部	28年見通し ^{注1}	193	10,586	10,779
	前年比	73%	103%	103%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	81%	104%	104%
全農兵庫県本部	28年見通し ^{注1}	4,500	2,650	7,150
	前年比	91%	99%	94%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	86%	83%	85%
計 (上記3団体)	28年見通し ^{注1}	12,493	16,786	29,279
	前年比	95%	102%	99%
	3ヶ年平均 ^{注2} 比	94%	98%	96%

注1: 2月現在の供給計画「対象県共販計」、「対象市場計」の見込み数量。(確定計画は3月末とりまとめ)

注2: 平成25年～27年の実績より算出。

コメント(上記3団体)

出荷見通し (月別見通し)	・4月: 茨城・兵庫県産のシェアが高い時期。前年および直近3ヶ年平均を下回る見込み。 ・5月: 長野県産のシェアが高い時期。前年を上回り、直近3ヶ年平均を下回る見込み。
------------------	---